

吉田増蔵
(1866~1941)

昭和100年

大正15年（1926）12月25日午前10時20分に元号「昭和」が官報号外で公布されてから今年で100年を迎えます。この「昭和」は62年と14日続いたことを凌いで、現在「世界最長の元号」に位置付けられています。この元号を考案した人物は、みやこ町出身の吉田増蔵（号は学軒）です。「昭和」は、古代中国の歴史書『書經』の一節「百姓昭明、協和萬邦」によるもので、世界平和の願いが込められたものでした。歴史上、「昭和」が元号の候補になつたのはこれが最初であり、また日本をはじめ、中国など他の元号使用国でそれまで使われたことがない「完璧な元号」となりました。大正天皇が崩御したその日にのうちに「改

正15年（1926）12月25日午前10時20分に元号「昭和」が官報号外で公布されてから今年で100年を迎えます。この「昭和」は62年と14日続いたことを凌いで、現在「世界最長の元号」に位置付けられています。この元号を考案した人物は、みやこ町出身の吉田増蔵（号は学軒）です。「昭和」は、古代中国の歴史書『書經』の一節「百姓昭明、協和萬邦」によるもので、世界平和の願いが込められたものでした。歴史上、「昭和」が元号の候補になつたのはこれが最初であり、また日本をはじめ、中国など他の元号使用国でそれまで

使われたことがない「完璧な元号」となりました。大正天皇が崩御したその日にのうちに「改正12年（1923）9月1日、関東大震災が発生し、死者行方不明者10万人以上を記録するなど東京は壊滅的な被害を受けました。その後の復興の中で「昭和」という時代が幕を開けます。昭和2年（1927）みやこ町勝山と田川郡香春を結ぶ仲哀隧

道が拡幅されます。昭和6年12月25日は、「大正15年」と「昭和元年」という2つの元号で表記され、1926年の最後の1週間が「昭和元年」となりました。昨年の「流行語大賞」にもノミネートされた「昭和100年」ですが、現在、日本の総人口のうち、約68%が「昭和世代」であり、またSNS上でも若者を中心、「昭和レトロブーム」が広がりを見せるなど、昨年から「昭和」が注目を集めています。この「昭和」改元から100年を迎える今年、「昭和の原点はみやこ町」というメッセージを発するまたとない機会となつてます。今回からこの激動の「昭和」という時代について国内の動向やみやこ町の出来事を中心にご紹介いたします。

昭和元年から10年まで

正12年（1923）9月1日、

昭和11年（1936）2月26日

昭和10年（1935）6月27日

昭和10年（1935）6月27日

昭和13年（1938）犀川駅

昭和14年（1939）小倉陸軍造兵廠

昭和15年（1940）大和戦艦

昭和16年（1941）小倉陸軍造兵廠

昭和17年（1942）大和戦艦

昭和18年（1943）大和戦艦

昭和19年（1944）大和戦艦

道が拡幅されます。昭和6年12月25日は、「大正15年」と「昭和元年」という2つの元号で表記され、「社会主義運動の父」と称された森藤蔵校長の顕彰碑が建立されます。この碑文は吉田増蔵が

183

豊津中学校（現在の育徳館高等学校）で25年間校長を務めた大

り組みます。この時の無理がたり、12月8日の真珠湾攻撃に

森藤蔵校長の顕彰碑が建立されますが、この碑文は吉田増蔵が

183

より日米開戦から11日後に75歳の生涯を閉じます。葬儀の祭壇には天皇・皇后両陛下や首相な

183

道が拡幅されます。昭和6年12月25日は、「大正15年」と「昭和元年」という2つの元号で表記され、「社会主義運動の父」と称された森藤蔵校長の顕彰碑が建立されます。この碑文は吉田増蔵が

183

より日米開戦から11日後に75歳の生涯を閉じます。葬儀の祭壇には天皇・皇后両陛下や首相な

183

道が拡幅されます。昭和6年12月25日は、「大正15年」と「昭和元年」という2つの元号で表記され、「社会主義運動の父」と称された森藤蔵校長の顕彰碑が建立されます。この碑文は吉田増蔵が

183

より日米開戦から11日後に75歳の生涯を閉じます。葬儀の祭壇には天皇・皇后両陛下や首相な

道が拡幅されます。昭和6年12月25日は、「大正15年」と「昭和元年」という2つの元号で表記され、「社会主義運動の父」と称された森藤蔵校長の顕彰碑が建立されます。この碑文は吉田増蔵が

183